

はり実技（理療基礎実習）シラバス

（専攻科理療科２年次に履修）

【授業目標】

鍼に関する実際的な知識と基礎的な技術を習得し、施術を適切かつ効果的に行う能力と態度を養う。

【授業の概要】

基本的な刺鍼技術について習熟を深めるとともに、低周波鍼通電療法など特殊な鍼法についても学習する。さらに、症状に応じた治療の組み立て等、臨床につながる知識・技術の習得を図る。

◇使用教科書（出版社）：「理療基礎実習第２版 上巻」（日本ライトハウス）

◇総時間：105 時間（3 単位）

◇指導計画

| 月 | 単元・題材名 |
|----|---------------------------------------|
| 4 | ステンレス鍼を用いた刺鍼 低周波鍼通電療法の基礎 |
| 5 | 筋パルス（頸肩背部） |
| 6 | 筋パルス（上肢・下肢） |
| 7 | |
| 9 | 主な神経パルス |
| 10 | その他の低周波鍼通電療法（関節部パルス、 皮下パルス、反応点パルス） |
| 11 | 特殊な鍼法（円皮鍼法、小児鍼法、散鍼法、 灸頭鍼法、レーザー鍼法等） |
| 12 | |
| 1 | 主な症状に対する鍼施術 |
| 2 | |
| 3 | 総復習 |